

広報

むらた

2018

1

No. 528

謹賀新年



特集

重要伝統的建造物群保存地区
～歴史的町並みとともに～

未来へ向かって…



年頭のあいさつ

村田町長 佐藤英雄



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さんには、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃町政に対し温かいご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内では海外景気の回復を追い風に戦後二番目の長さとなる景気回復が続いている中、十月の第四十八回衆議院議員選挙において与党勢力がほぼ解散前の議席を維持することとなり、人づくり革命や生産性革命などの公約の実現と地方における課題の取り組みや景気回復の浸透が期待されています。

また、明るい話題としては、将棋の最年少プロ棋士藤井四段の三十年ぶりの公式戦連勝記録の更新や陸上一〇〇mでは桐生祥秀選手が日本人初の十秒の壁を破る九秒九八の日本新記録を樹立するなど若者の活躍が日本中を沸かせました。

一方、国外ではアメリカにおいて米国第一を掲げるドナルド・トランプ大統領が就任早々にTPPを離脱するなど、経済や国際社会に及ぼす影響力に関心が高まっています。

宮城県においては、ヤマセの影響により長雨、低温、日照不足に見舞われ、夏の時期としては観測史上最も長い雨を記録しました。

また、十月下旬には「台風二十一号」が勢力を保ったまま接近するなど、本町への深刻な被害はありませんでしたが、度重なる異常気象からして自然環境の保護の重要性を強く感じたところであります。



ターチエンジの事業化が決定し、ネクスコ東日本により事業着手となつたほか、県道岩沼蔵王線の岩沼市大師から村田町姥ヶ懐地区一部トンネル工事においてはトンネルが貫通し、完成に向けて順調に工事が進んでおります。

迎えた本年は、協働の町づくりへの確実な前進と、本町ならではの教育体系の充実と、そして町民の皆さんとともに学び、働き活気と元気を創り出し、さらなる町の活性化を目指してまいります。

村田町は政宗公の七男、宗高公が居城した町ですが、若くして亡くなり、江戸末期、村田商人が紅花を中心とした商いで活躍し、今日に残る本町の歴史的資源「蔵の町並み」が形成されました。

また、県道岩沼蔵王線の改良整備や東北自動車道菅生パーキングのスマートインターチェンジ設置、さらには都市計画街路小池石生線のバイパス化の事業化も進んでおり、本町を取り巻く交通ネットワークが大きく変わろうとしています。

町民の皆さんの満足、幸福につながる地域づくり、商業の活性化と新たな農業の基盤づくり、子どもたちの元気な声、若い人たちが夢を抱いて学ぶ姿、大人たちが家族のために生きいきと働く力強さ、高齢者の方が生きがいを持って地域に参画する風景、このどれもが将来の村田町には欠かせません。

本町にはすばらしい歴史的・文化的遺産や社会的資源があります。これらを背景として町政運営の根幹である「第4次村田町長期総合計画」に掲げる「暮らす人が誇りを持つまち」、「互いに支え合い、助け合うまち」、「世代を超えて伝えるまち」という基本理念をしつかりと意識しながら、幸せを分かち合える社会を全力で構築してまいりますので、更なるご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆さまにとりまして健康で幸多い一年でありますようご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

重要伝統的建造物群保存地区

〜歴史的町並みとともに〜

伝統的建造物群保存地区
とは…

伝統的建造物群保存地区（伝建地区）は、歴史的なまとまりのある、伝統的な建築物、門や塀などの工作物（建築物と工作物を合わせて建造物と呼びます）、そして景観上密接な関係にある樹木や庭園等（環境物件）を含む範囲を、文化財として保存するためには定められた地区です。市町村は、伝統的建造物群の価値を調べて確定し、住民の理解と合意形成を図った上で保存条例を制定し、保存地区の決定、保存計画の策定などを行います。

そして国は市町村の申出に基づき、我が国にとって価値が特に高いものを重要伝統的建造物群保存地区（重伝建地区）として選定します。

この制度は、文化財保護と住民のまちづくりを支援する制度としても位置づけられています。古い建物を単に保存するだけではなく、暮らしやすい生活空間の整備や魅力ある町並み景観の創出及び地域活性化を推進できる制度で





村田町に今なお多くの伝統的建造物が残された町並みは、江戸時代から戦後にかけて商業地として繁栄した町の歴史を伝えています。

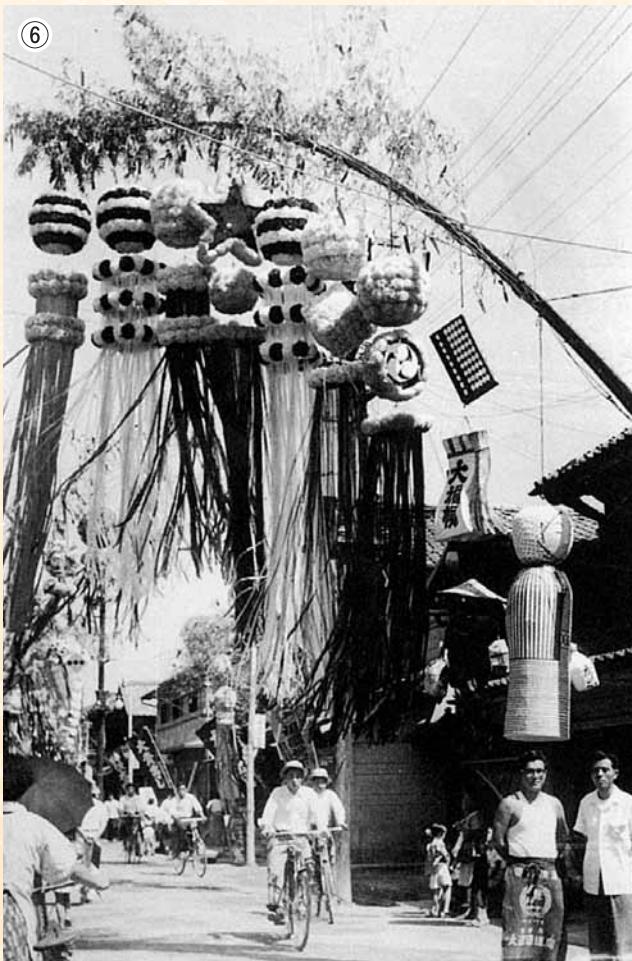
歴史的町並みの 保存と活用

重要伝統的建造物群保存地区は、住み続けながら文化財として守っていくということに大きな価値があります。伝統的建造物群は、文化財保護により「周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建造物群で価値の高いもの」と位置づけられた文化財です。

村田町（範囲・村田町大字村田字町の一部）は、平成二十六年九月に宮城県初の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。

住民と行政が協働して伝統的建造物群の保存・整備に努めるとともに、今一度、私たちのふるさとを見つめ、歴史と伝統ある村田の魅力を再発見・再確認してみませんか？

古写真に見る伝建地区



- ①大沼新兵衛商店【明治41年】
- ②大沼養之丞家の店蔵【大正4年】
- ③カネショウ商店前【昭和初め頃】
- ④山田新五郎家の店蔵付近【昭和20年代】
- ⑤大沼呉服店前【昭和35年】
(三宅義信選手のローマオリンピック出場壮行会)
- ⑥大沼酒造店の七夕飾り【昭和39年頃】

町並みの保存に向けて修理・修景

伝建地区は、住み続けながら文化財として守っていくことに大きな価値があります。また、伝建地区の町並みを守り継承していくためには、現代生活との調和を図りながら、歴史ある建造物は適切に保存し(修理)、新しい建造物の外観は伝統的な町並みに調和させる(修景)ことが重要です。そこで、伝建地区では、村田固有の伝統的な建造物や町並みを一体的に保存していくために、一定のルールを設けています。また、建造物の所有者等を支援するために、修理等の費用に対する補助や税の優遇措置が用意されています。ただし、日常的な修繕や部分的な工事は補助の対象とはなりません。

伝建地区に居住されている方には「布袋祭り」や「蔵の陶器市」の際には、町のために居宅や庭など開放して協力いただいております。町は、今後も、住民と協働して伝統的建造物群の保存・整備に努めるとともに蔵の町並みの魅力をより高めてまいります。



東北地方の重要な伝統的建造物群保存地区



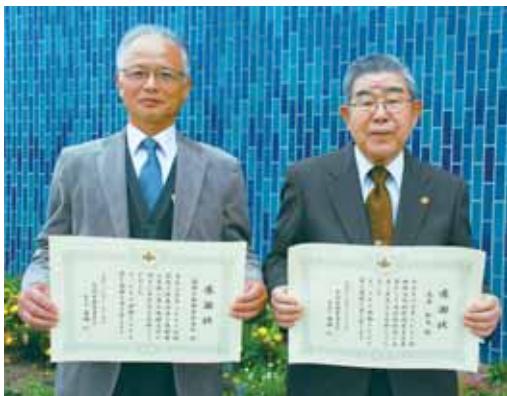
宮城県では村田町が初の選定ですが、東北地方には選定された地区がいくつかあります。この機会に、村田町の伝建地区の魅力を再確認するとともに、足を運んでみてはいかがでしょうか。

- 青森県 … 弘前市仲町、黒石市中町
- 岩手県 … 金ヶ崎町城内諏訪小路
- 宮城県 … 村田町村田
- 秋田県 … 横手市増田、仙北市角館
- 福島県 … 下郷町大内宿、南会津町前沢



平

成二十九年度 文化財保護功労者受賞



十一月十四日に、平成二十九年度宮城県教育委員会文化財保護功労者表彰が村田町中央公民館で行われ、関場七福神舞伝承会と、元村田町文化財保護委員会委員の尾本和夫さん（菅生上）が受賞されました。

関場七福神舞は、関場地区に伝わる伝統芸能です。

尾本和夫さんは、美術品や菅生地区の歴史民俗に詳しく、十九年間、村田町の文化財保護委員として町の文化財保護に尽力してきました。



十一月二十一日、仙台サンプラザホールで行われた第六十三回宮城県社会福祉大会において、民生委員を中心に三十一名の方々に表彰状や感謝状が授与されました。

授与された方々は、これまで永きにわたって地域福祉の向上に尽力していただきました。出席者の中には退任された方もいらっしゃいますが、これからも変わらぬご支援をよろしくお願いします。

地

域福祉に尽力 社会福祉大会で表彰



十一月二十二日やましよう記念館にて、地域の活性化と住民生活の向上に向け、幅広い分野において協働の取組を実施するため、東北財務局と包括連携協定を締結しました。これは、東北財務局と町が地域経済の持続的な発展に向けて相互に連携することにより、地域活性化、地方創生及び地域価値の向上を図ることを目的としたものです。今後、地域の活性化と住民生活の向上を関係機関と連携し推進します。

地

域活性化に向けて 包括連携協定締結



十一月十九日に行われた訓練には町民及び協力機関の関係者らおよそ二百八十名の方が参加しました。訓練では、緊急速報メールを使った緊急情報発信訓練をはじめ町災害対策本部設置訓練、避難所開設・運用訓練等を実施し、中でも、消防団員と自主防災会の方々での積み土のう訓練や、陸上自衛隊の協力による救出、救助用の装备品展示など、非常時における関係機関との連携について確認が行われました。

塩

内公園広場で実施! 村田町防災訓練

人

権作文コンテスト 村田第一中学校から入賞



仙台法務局と宮城県人権擁護委員連合会主催による「第37回中学生人権作文コンテスト」が実施され、大河原地区大会に管内二十校から千百七十三編と多数の応募がありました。この中から、村田第一中学校三年、加藤水花さんの「笑顔の力」の作文が、奨励賞を受賞しました。



十一月二十二日に行われたこの教室は、町の人権擁護委員が、人権について考える機会を持つてもらおうと、開催しているもので、いじめをテーマにしたDVDを鑑賞したり、絵本の読み聞かせが行われ、その感想や意見を出し合いました。



児童たちからは、相手の気持ちになつて考へること、友達を思いやる心が大切と言う意見が出され、改めて、いじめについて考へ、人権についての理解を深めました。

村

田第二小学校三・四年生 対象「人権教室」開催



十一月から十二月にかけて、村田幼稚園、沼辺幼稚園において家庭教育学級を開催しました。東北福祉大学から小石川秀一先生をお迎えし、講師に童話作家・堀米薰氏をお迎えし、前半は保護者のみなさんを対象に、子育てにおける本の読み聞かせの意義や魅力についてお話しいただき、後半には園児も交え、先生に読み聞かせを行つていただきました。

子

育てについて学習 家庭教育学級

科 学を楽しく学びました むらたサイエンスクラブ

十一月から十二月にかけて、むらたサイエンスクラブを開催しました。東北福祉大学から小石川秀一先生をお迎えし、講師に童話作家・堀米薰氏をお迎えし、前半は保護者のみなさんを対象に、子育てにおける本の読み聞かせの意義や魅力についてお話しいただき、後半には園児も交え、先生に読み聞かせを行つていただきました。



学

びと交流の場です 青年講座



十一月二十三日、中央公民館を会場に、青年講座「ヤングカレッジ」を開催しました。青年十三名が参加し、講師の青葉の森緑地レンジヤー高橋千尋さんの指導のもと、木の枝や木の実などの自然の素材を使つた野鳥の置物を作成しました。

参加者は、完成した作品を見せ合つて交流を深めることができ、充実した講座になりました。

に

ざやかに開催 婦人団体連絡会研修会



十一月九日、村田町ヤマニ邸を会場に村田町婦人団体連絡会研修会を開催しました。今年から本町婦人会と菅生婦人会の二団体になりましたが、三十名が参加し、本町婦人会の斎藤和江副会長からつまみ細工の作り方を教わりました。その後、情報交換会や町内散策を行い、お互いの地域の特色を話し合うなど有意義な機会となりました。

健

康づくりの第一歩 タニタ健康セミナー



十二月三日に村田町中央公民館を会場に 株式会社タニタヘルスリンクより管理栄養士の尾上阿希子先生を講師に迎え「タニタ健康セミナー」を開催しました。参加された方からは「体重を測りながら、そしてカロリーを考えながら調理していくたい」と思つた。(三つのあ(アルコール・油・甘い物)に気をつけた食生活をしたいと思つた)などの声がきかれ、食事の大切さや健康づくりについて関心が高まつたようです。

お

やここでチャレンジ! 食育教室



十一月十九日、二十六日及び十二月二日に村田町保健推進員会主催による、「子ども会・おやこの食育教室」を開催しました。姥ヶ懐・東山、内町、本町二班の三つの子ども会から申し込みがあり、教室では保健推進員による食育のお話や読み聞かせのあと、おやこで調理実習し、バイキング形式の会食を楽しみました。子どもたちは「食」がより身近になり、楽しい思い出の一つとなつたようです。

村

田町スポーツ少年団 交流大会を開催



十二月十七日、町民体育館を会場に村田町スポーツ少年団交流大会を開催しました。当日は、六十二名が参加し、運動適正テストやドッヂビーなどのレクリエーション活動をとおして、団や小学校の垣根を越えた交流が図られました。また、今年度の少年団活動において、団員の模範となつて頑張った七名が、優秀団員として表彰されました。

これから活動の励みとなる大会になりました。

まちのスポーツ

村田町ビニールボール協会か らのお知らせ

十一月二十六日、村田町民

体育館を会場に、第二回ビニールボール村田町交流大会が開催されました。当日は、町内外から十六チームが参加し、白熱した試合を繰り広げました。

大会結果は次のとおりです。

(敬称略)

▼結果
優勝 村田ヒーローズ
(村田町)

準優勝 TEAMちみがや
(角田市)

三位 MAXレンジャード
(村田町)

LUSH

(村田町)

▼結果
優勝 BLITZ
(大河原町)

準優勝 ホープズ

準優勝
ホープズ

三位 村田ウインズ
(村田町)

村田ヒーローズ
(村田町)

(村田町)

▼結果
Bブロック

マックスレンジャード
(村田町)

準優勝 LUSH

前川ロッカファイターズ
(村田町)

パルティアーモ
(柴田町)



善意の寄附

東北特殊鋼株式会社より「子育て支援および教育関係資金」として五百円の寄附を受けました。当日は、山口桂一郎代表取締役社長が来院されました。同社からは、これまでにも教育関係資金として多額の寄附を受けており、図書購入費用や教育用備品等の整備費用に充てております。今回受けた寄附金につきましても、子育て環境整備及び小・中学校の教育用備品整備に有効活用させていただき



～健やかで幸せい食卓を～ 体にやさしい健幸レシピ

健康な体づくりに日々の食事は欠かせません。生活習慣病の予防、体力の維持・向上、質の良い睡眠。あらゆるところで食が関わります。健幸レシピをヒントに健やかな毎日を過ごしましょう。

1月のテーマ 「高血糖予防」

さば団子のみぞれスープ (2人分)

さば水煮缶 1缶	片栗粉 大さじ1
卵 1/4個	みそ 大さじ1/4
さば団子の調味料	大根 100g
しょうが(すりおろし) 1/2かけ分 (※チューブのものなら5mmパール大)	白菜 1枚
酒 大さじ1/2	にら 1/4束
薄力粉 大さじ1	しいたけ 2枚
砂糖 小さじ1/2	だし汁 400ml
	薄口しょうゆ 小さじ1
	ゆず(あれば) 少々

作り方

- ボウルにさば水煮と溶き卵、さば団子の調味料を入れて、スプーン等ですりつぶすように混ぜ、すり身にする。(フードプロセッサーやミキサーを使うと簡単です)
- ①をボウル状にまとめる
- 大根はすりおろし、白菜、にらはざく切りに。しいたけは薄切りにする。
- だし汁を火にかけ、沸騰したら②を入れ中火で2~3分煮る。
- 白菜、にら、しいたけを入れ、火が通ったら薄口しょうゆ、塩で味を調整、最後に大根おろしを入れる。好みでゆずを添えてもよい。

～「高血糖予防」の一言メモ～

野菜は毎食とりましょう

食物繊維を多く含む食品は血糖値の上昇をゆるやかにする働きがあります。野菜は低エネルギーでかさもあるので、食べ過ぎを防ぐことができます。食事のときには汁物や小鉢など野菜のおかずを最初に食べてから、肉や魚などのおかず、ご飯やパンを食べると、血糖値の急な上昇を抑え血管への負担を減らせます。

今回のレシピはすりおろした大根をスープに入れることで満足感も得られます。

肉料理の食べ過ぎに気をつけましょう

中性脂肪やコレステロールの原料となり血中脂質のバランスを悪くする動物性脂肪のとりすぎに注意します。肉料理は週2~3回にし、魚や豆腐などバランスよく食べましょう。

栄養成分 (1人分) :

254 キロカロリー たんぱく質 23.6g 脂質 11.0g 食塩 1.6g



[問] 保健センター 83-2312

ぶれあいひろば

このページは、町民の皆さんができるページです。
□連絡先/総務課 総務班 ☎83-2111

（町民文芸）

俳句

夕陽受く柿のすだれや縄新た
亡き義母の蒟蒻作りまねてみる
老夫婦日照雨煙の大根引く

追憶へ 賀状の君を 訪ねり
いくたびも 雜木の鼓動 冬芽観て

鈴木 恵子

小林 光正

川柳

寝転びて大地背追いし草の花

後藤 信夫

蕪田 恵子

ウツカリの失言こそが本音なり

タケマロ

「らくがきコーナー」は、黒色のサインペンやボールペンを使って、はっきりと描いてください。（ペンネームだけでなく、住所や氏名、行政区もきちんと書いてね。）「町民文芸」も募集中です。初投稿の方も大歓迎です！※投稿作品が多い場合や投稿内容によっては、総務課で掲載作品を選ばせていただきます。